

令和6年度 第4回普及啓発講演会報告書

1. 日 時：令和6年9月4日（水）10時20分～12時00分
2. 場 所：松ヶ江北市民センター
3. 演 題：①在宅療養 ②人生会議 ③もしバナゲーム
4. 講 師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子
5. 参加者：松ヶ江南市民センター高齢者地域交流支援通所事業10名 職員3名
6. アンケート結果（回収10名）

(1) 性別：男性（0名）、女性（10名）

(2) 年代：80代（8名）、90代（2名） （平均年齢87歳）

(3) 本日の内容について

わかりやすかった（8名）、いくらかわかりやすかった（1名）、未回答（1名）

【理由】

- ・説明がわかりやすく、よかったです。

(4) あなたは、これからの治療やケアについて身近な人と話し合いたい、自分の気持ちを誰かに伝えておきたいと思いませんか。

はい（8名）、いいえ（1名）、未回答（1名）

【理由】

- ・迷惑をかけたくないので、よく伝えていきたいと思えます。
- ・近くにいる息子には伝えたいと思った。
- ・子供、孫たちとよく話し合いたい。

(5) もしバナゲームはいかがでしたか？

- ・楽しかったです。考えさせられました。
- ・とてもよかったです。これからのことを子供といろいろ話そうと思いました。
- ・とても興味があります。一つずつ、考えさせられる項目だった。
- ・何だか自分の人生観がわかったようで楽しかった。

(6) その他、ご意見・ご感想がありましたらお聞かせください。

- ・カードがほしい！
- ・大変勉強になりました。

